

久留米工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	工業英語
科目基礎情報						
科目番号	0323		科目区分	専門 / 必修		
授業形態	講義		単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	生物応用化学科		対象学年	5		
開設期	前期		週時間数	2		
教科書/教材	教科書:「COCET2600 理工系学生のための必修英単語2600」、亀山太一監修 (成美堂) 英文講読に関しては英字新聞記事をプリントとして適宜配布。参考図書: News for You (英文の新聞記事)「話しながら学ぶ化学英語」, 「続・話しながら学ぶ化学英語」, 福馬著 (廣川書店)					
担当教員	ミーイン ポール					
到達目標						
1. 化学関連の簡単な英語文章を、拒否反応を起こさずに読むことができる 2. 化学関連の簡単な英語文章を書くことができる 3. 簡単な化学英語の発音に慣れ、聞き取ることができる						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	化学関連の簡単な英語文章を、細かな点まで読み解き、全体を理解することができる		化学関連の簡単な英語文章を読み解き、ほぼ内容を理解することができる		化学関連の簡単な英語文章を読み解くことができず、内容の理解もおぼつかない	
評価項目2	化学関連の簡単な英語短文章を文法、用法の点からも正確に作成することができる		化学関連の簡単な英語短文章を概ね正しく作成することができる		化学関連の簡単な英語短文章を作成することができない	
評価項目3	簡単な化学英語の文章を聞き取り、内容をほぼ満足に理解することができる		簡単な化学英語の文章を聞き取り、聞き逃しはあるものの概ね理解することができる		簡単な化学英語の文章を聞き取り、ほぼ聞き取れずに内容も理解できない	
学科の到達目標項目との関係						
JABEE E						
教育方法等						
概要	化学の世界でも英語は世界共通語である。会社や大学においても英語の文章を読み書きしたり、聴き話す機会は多い。講義では、化学に関連した英語文章 (英字新聞記事) の講読、英文テープの聴取、文章や英単語の暗唱、暗記を通し、Reading, Writing, Listening能力を中心に養うことで、化学関連の英語文章に対する基礎的な理解力の修得を目指す。					
授業の進め方・方法	毎週、英字新聞記事の一つ読み、その内容を理解する。記事は事前に配布するので必ず予習し、内容を理解したうえで授業に臨むこと。授業の後半では化学関連の英文テープを聴き、正しい英語の発音に慣れ親しませる (1テーマ/1週間)。また語彙力を高めるため、単語を毎週200語ずつ暗記させ、単語テストにより習熟度を確認する。					
注意点	授業では英文を数回読ませたのちに和訳を行わせるので、和訳、Readingなど授業の準備をしっかりと行っておくこと。単語テストも毎回の授業の冒頭で実施するので、規定数の単語を必ず暗記したうえで授業に臨むこと。 評価方法: ・評価基準: 60点以上を合格とする。 ・再試験は行う。					
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	Reading: Styroform targeted Listening: Body Temperature		講義で用いた英文および英文テープの内容が理解でき、英文章が聞き取れる	
		2週	Reading: Alcohol's effects studied Listening: Alkanes and Aromatic Hydrocarbons		講義で用いた英文および英文テープの内容が理解でき、英文章が聞き取れる	
		3週	Reading: Groups unite to save energy Listening: Alkanes and Aromatic Hydrocarbons		講義で用いた英文および英文テープの内容が理解でき、英文章が聞き取れる	
		4週	Reading: Nations protect ozone Listening: Tap Water and Redistilled Water		講義で用いた英文および英文テープの内容が理解でき、英文章が聞き取れる	
		5週	Reading: North pole loses ozone Listening: Tap Water and Redistilled Water		講義で用いた英文および英文テープの内容が理解でき、英文章が聞き取れる	
		6週	Reading: Scientists revise global warming forecast Listening: Cells		講義で用いた英文および英文テープの内容が理解でき、英文章が聞き取れる	
		7週	Reading: Polution chokes Eastern Europe Listening: Cells		講義で用いた英文および英文テープの内容が理解でき、英文章が聞き取れる	
		8週	中間まとめ		中間試験としての復習まとめ	
	2ndQ	9週	Reading: Plastic trash causes big problem Listening: Antibodies		講義で用いた英文および英文テープの内容が理解でき、英文章が聞き取れる	
		10週	Reading: Toxins are just in your mind Listening: Antibodies		講義で用いた英文および英文テープの内容が理解でき、英文章が聞き取れる	
		11週	Reading: Bacteria may clean water Listening: Uptake of harmful chemicals into the body		講義で用いた英文および英文テープの内容が理解でき、英文章が聞き取れる	
		12週	Reading: Why was the quake so powerful? Listening: Uptake of harmful chemicals into the body		講義で用いた英文および英文テープの内容が理解でき、英文章が聞き取れる	
		13週	Reading: Alkanes and aromatic hydrocarbons Listening: Hay Fever		講義で用いた英文および英文テープの内容が理解でき、英文章が聞き取れる	
		14週	Reading: Tap water and distilled water Listening: Hay Fever		講義で用いた英文および英文テープの内容が理解でき、英文章が聞き取れる	
		15週	Reading: Building a Virtual Microbe Listening: Compound B		講義で用いた英文および英文テープの内容が理解でき、英文章が聞き取れる	
		16週				

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週	
基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用の基礎となる知識	英語のつづりと音との関係を理解できる。	2		
				英語の標準的な発音を聴き、音を模倣しながら発声できる。	2		
				英語の発音記号を見て、発音できる。	1		
				リエゾンなど、語と語の連結による音変化を認識できる。	1		
				語・句・文における基本的な強勢を正しく理解し、音読することができる。	2		
				文における基本的なイントネーションを正しく理解し、音読することができる。	3		
				文における基本的な区切りを理解し、音読することができる。	3		
				中学で既習の1200語程度の語彙を定着させるとともに、2600語程度の語彙を新たに習得する。	3		
				自分の専門に関する基本的な語彙を習得する。	2		
				中学校で既習の文法事項や構文を定着させる。	1		
			高等学校学習指導要領に示されているレベルの文法事項や構文を習得する。	1			
			英語運用能力の基礎固め	日常生活や身近な話題に関して、毎分100語程度の速度ではっきりとした発音で話された内容から必要な情報を聞きとることができる。	1		
				日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を基本的な表現を用いて英語で話すことができる。	1		
				説明や物語などの文章を毎分100語程度の速度で聞き手に伝わるように音読ができる。	1		
				平易な英語で書かれた文章を読み、その概要を把握し必要な情報を読み取ることができる。	1		
				日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を整理し、100語程度のまとまりのある文章を英語で書くことができる。	1		
				母国以外の言語や文化を理解しようとする姿勢をもち、実際の場面で積極的にコミュニケーションを図ることができる。	1		
				毎分100語程度の速度で平易な物語文などを読み、その概要を把握できる。	3		
				自分や身近なことについて100語程度の簡単な文章を書くことができる。	2		
				毎分120語程度の速度で物語文や説明文などを読み、その概要を把握できる。	2		
				自分や身近なこと及び自分の専門に関する情報や考えについて、200語程度の簡単な文章を書くことができる。	1		
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	100	0	0	0	0	0	100
基礎的能力	30	0	0	0	0	0	30
専門的能力	70	0	0	0	0	0	70
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0